

◆子どもの運動機会の拡充に向けた短期的（5年後）取組の指標

	指標内容	2017年度	2022年度 (現状値)	2023年度 (目標値)	達成状況
1	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の結果（小・中学校）	小学校：全国、県平均以上 中学校：全国、県平均以下	小学校：全国、県平均以上 中学校：全国、県平均以下	小・中学校 全国、県平均以上	× (※1)
2	スポーツ指導に携わる指導者への実践的かつ効果的な研修会実施	1回/年	2回/年 (※2)	2回以上/年	○
3	放課後や学校が休みの日に外遊びや運動をしている児童・生徒の割合	小学校：62% 中学校：66.8%	小学校：58.8% 中学校：59.2%	70%	×
4	5歳児保護者が子どもと一緒に運動やスポーツをする割合	62.8%	75.6%	70%	○

※1：詳細は別紙のとおり

※2：6月 熱中症・救急救命研修会、3月 子どもの発達・発育を正しく理解した実技の実践研修会

◆ライフステージに応じたスポーツ活動の推進に向けた短期的（5年後）取組の指標

	指標内容	2017年度	2022年度 (現状値)	2023年度 (目標値)	達成状況
1	18歳以上の市民が週1回以上運動・スポーツを実施する割合	58.4%	62.3%	65%	×
2	18歳以上の市民が1年間にスポーツ行事やスポーツイベントに「参加した」と答える割合	29.3%	18.5%	40%	×
3	18歳以上の市民が健康のために心がけていることとして「運動やスポーツ」と答える割合	44.8%	40.9%	増加	×
4	障がい者スポーツ体験会への参加者数	40人/年	120人/年 (※1)	増加	○

※1：スポーツ月間のパラスポーツ体験 車イスバドミントン他50人、車イステニス50人、ブラインドサッカー20人

◆気軽にスポーツに関わることができる環境づくりに向けた短期的（５年後）取組の指標

	指標内容	2017年度	2022年度 (現状値)	2023年度 (目標値)	達成状況
1	18歳以上の市民が1年間に運動やスポーツのために公共スポーツ施設を「利用したことがある」と答える割合	32.9%	21.9%	増加	×
2	18歳以上の市民が「歩いてん道」を認知している割合	—	64.1%	50%	○

◆スポーツをツールとした地域活性化に向けた短期的（５年後）取組の指標

	指標内容	2017年度	2022年度 (現状値)	2023年度 (目標値)	達成状況
1	18歳以上の市民が自治会等を単位とした住民交流のためのスポーツ行事に「参加したい」と答える割合	37.1%	30.6%	増加	×
2	オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツイベントの実施	1回/年	1回/年	維持・継続	○